

データでみる燕市の児童生徒のようす

令和7年4月実施

全国学力・学習状況調査の結果(平均正答率、中学理科はIRTスコア)

	小学校6年			中学校3年		
	燕市	県	国	燕市	県	国
国語	65	66	66.8	55	54	54.3
算数・数学	56	56	58	44	46	48.3
理科	55	55	57.1	493	498	503

(市、県は整数値で公表)



全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果
(燕市ホームページ)

令和8年度

燕市の学校教育のようす



燕市の個に応じた支援

教育支援センターの設置

学校や教室に行くことができなかつたり、行きにくいと感じたりしている子どもたちのために開設しています。各教室の開設時間の中でお子さんの希望に沿って、対応しています。規則正しい生活リズムと自主性を大切にしています。

校内教育支援センター(旧・校内適応指導教室)

全ての市立小中学校に設置しています。それぞれに、教育支援センター担当が配置されています。

校外教育支援センター(旧・校外適応指導教室)

各地区に1か所ずつ設置しています。それぞれに、指導員が配置されています。

- 燕地区「エンゼルルーム」(中央公民館内)
- 吉田地区「山吹の部屋」(吉田武道館内)
- 分水地区「たんぼぼの部屋」(分水公民館内)

特別支援教育

特別支援教育は、子どもの教育的ニーズを把握し、一人一人に応じた適切な指導や支援を行う教育です。

通常の学級

集団での指導を基本としながら、個に応じた指導・支援を工夫しています。

通級指導教室

通常の学級に在籍し授業を受けながら、その子の特性に合った個別の指導・支援を週1回程度行います。

特別支援学級

1学級8人以下の学級で、一人一人の状況に基づいた指導・支援をします。教科によっては通常の学級(交流学級)と一緒に学びます。学校介助員が配属されており、個別の声掛けや対応など、きめ細やかな支援が期待できます。



特別支援教育に関する
こと
(燕市ホームページ)

※特別支援教育の詳細については、燕市のホームページをご覧ください。

燕市の教育が目指す人の姿

目指す人の姿1

個性や可能性を伸ばし、挑戦し続ける人
(個性、創造性、主体性、意欲、挑戦)

目指す人の姿2

多様な他者と協働し、新たな価値を生み出す人
(協働、創造性、多様性、思いやり)

目指す人の姿3

ふるさと燕を愛し、社会に貢献する人
(郷土愛、協働、創造性、貢献)



情報モラル教育

子どもを守るのは「大人の義務」です

新潟県青少年健全育成条例で「フィルタリングは、保護者の責務」と定められています。

トラブルをおこさない・おこさせない

スマートフォンなどのインターネット接続機器が急速に普及し、便利なツールとして日常生活には欠かせないものとなりました。しかし、便利になった反面、SNS上での誹謗中傷やSNS上の犯罪や違法・有害情報の問題の深刻化、利用の長時間化等が課題となっています。このような社会の中で、次代を担う子どもたちには、これらを上手く活用する能力が求められています。学校では、情報モラルについて学ぶことを通じて、自ら判断し行動するために必要な資質・能力を育てています。トラブルが起こる前に、ご家庭でインターネットやスマートフォンの使い方について話し合ってください。



ポイント

- ゲーム、動画、SNSの長時間利用でトラブルや生活リズムに支障が出ないようにルールをつくりましょう。
- 被害者にも加害者にもならないようにマナーと責任を教えましょう。
- 軽い気持ちのネット投稿が将来にわたって影響を与える可能性があることを伝えましょう。



燕市では、「第3次燕市学校教育基本計画」(令和5年度～令和12年度)を策定し、市民と一体となった教育を展開することにより、自分のもてる力を生かそうとする意欲や郷土を愛する心を培い、人間性豊かで生きる力がみなぎる人を育てます。



教育立市宣言

(宣言文)

- すべての子どもが必要な保育や教育を受ける環境づくりに努め、子どもの発達や学びの連続性を大切にし、心身の調和のとれた子どもを育てていきます。
- 市民と一体となった教育を展開することにより、自分の持てる力を活かそうとする意欲や郷土を愛する心を培い、人間性豊かで生きる力のみなぎる子どもを育てていきます。
- 市民が目指す自己実現に向けて、いつでも、どこでも、だれでもが学ぶことのできる場や機会の整備、充実に努めます。

心の燕市8つのチャレンジ

- ・明るいあいさつをしよう
- ・はっきりと返事をしよう
- ・はき物をきちんとそろえよう
- ・いいところをのびし、注意されたらすなおに聞こう
- ・食事をしっかりとろう
- ・そうじや手伝いをしよう
- ・お年寄りや目上の人を大事にしよう
- ・あきらめないでねばり強く取り組もう

※「心の燕8つのチャレンジ」は、燕市の子どもたちに受け継いでいきたい思いや願い、育みたい豊かな心情を8つの項目として表したものです。

魅力ある学校づくり

学校図書館の充実



読書に親しむ子どもを増やすために、学校図書館の充実を図っています。教員やボランティアによる児童生徒への本の読み聞かせや学校図書館内の整理も行います。

ICT教育の推進



子どもたちの学びを充実させるために、個別の学習やグループでの意見交換・発表などの場面において、1人1台のタブレットをはじめ、ICT機器を積極的に活用します。

つばめキッズファーム事業



小学校の農業体験を充実させ、農業の楽しさや厳しさ、感動など味わうことができるようサポートします。

Good Jobつばめ推進事業



中学校のキャリア教育を充実させ、社会へ積極的に参画する意識や自分の力で未来を拓いていく力を育みます。この事業は、文部科学大臣表彰を受けています。

STEAM教育推進事業



各教科を横断的に学ぶSTEAM教育を推進することにより、急速に発展する技術や多様化する社会に対応できる人材の育成を図ります。

あすチャレ！スクール



パラアスリートを講師に迎え、体験談を聞いたり、パラスポーツを体験したりすることを通じて、共生社会への理解を深めます。

体力向上



タブレットを活用したり、用具や場を工夫したりして、体育授業の充実を図ります。

食育



食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう取り組みます。

学力向上の取組

「読解力」育成プロジェクト

リーディングスキルテストの活用



「読解力」を測定・診断するリーディングスキルテストを、小学校5年生～中学校2年生が受検します。テストの結果から、「読解力」の実態を把握し、授業改善等に役立てます。

子どもの姿を基にした授業改善

学びの土台をつくるために、5つの授業の手立てを行います。子どもの姿から手立てを評価し、次の手立てを工夫します。



燕長善タイム

コグトレ（認知機能強化トレーニング）、視写やRS課題の言葉の基礎力を育む取組を行い、読解力を育みます。

新潟大学教育学部 パートナーシップ



授業改善に向け、新潟大学教育学部と連携し、最新の教育理論について学んだり、授業実践研修を行ったりします。

特色ある市の事業

笑顔で入学支援事業

入学前から教育相談・支援を充実させ、健やかな学びをサポートします。また、親子の関わり、子どもの自立などをテーマにした講演会を開催します。



燕ジュニア検定

ふるさと燕への誇りと愛着を育むために、新潟県教育月間である11月に燕ジュニア検定を実施します。市立小学校に在籍する全ての子どもたちが参加します。



つばめ長善プロジェクト (燕市ホームページ)

長善館学習塾



キャンプや燕市の企業訪問、職場体験等を通して、自立心や助け合う心、問題解決能力を育みます。

つばくろロボキッズ教室



自律型動作ロボットを動かすことができるように、プログラミングを体験しながら試行錯誤を繰り返して、論理的思考力を高めます。

広報つばめ子ども記者 ※広報秘書課主催

子どもたちが協力し合って企画・取材・編集をし、「広報つばめ子ども版」を発行します。



羽ばたけつばくろ応援事業



若者の主体的な活動を応援し、燕市の将来を担う人材を育成することを目的に、夢の実現や社会参画を支援します。

Jack & Betty プロジェクト



英語のコミュニケーション能力を高めるレッスン等を行う児童生徒向けの教室などを実施し、グローバル社会で活躍する人材を育成します。

燕ミライトークセッション

様々な分野で活躍する方を講師として迎え、一歩踏み出す勇気や自分を表現する方法などの話を聞き、自分の一歩を考えます。



中学生理数系トップランナー講座



長岡技術科学大学と連携し、大学教員より指導を直接受け、中学生の数学・理科への興味・関心を高め、意欲の向上を図ります。

広島平和記念式典派遣事業



広島平和記念式典をはじめとする平和に関する催しに中学生を派遣し、国際的な視点で、命の尊厳や平和の尊さについて理解できる生徒を育成します。

みなさんの挑戦を応援します！



学校・家庭・地域の連携・協働

地域に根ざす学校応援団事業



コミュニティ・スクール

令和6年度から、全市立学校にコミュニティ・スクールを導入し、学校と保護者、地域の皆さんと協働しながら「地域とともにある学校づくり」を進めます。

部活動の段階的な地域展開 ~未来いきいき地域クラブ~

令和4年度に策定した「燕市部活動の在り方に係る方針」にしたがい、令和8年9月から、すべての部活動を休日と一部の平日を対象とした未来いきいき地域クラブの活動を実施します。



部活動の地域移行 (未来いきいき地域クラブ)